

# 希望が丘

令和6年1月9日

第20号



## 最も短い3学期を

## 有意義なものにしてください!

例年より少し長い冬休みも終わり、いよいよ今日から、最後の3学期が始まります。休みの間、大きな事故や災害に巻き込まれることなく、無事に今日を迎えられたことを、皆さんと一緒に喜びたいと思います。しかし、国内に目を向けると、能登半島を中心とした北陸での地震や津波による被害、羽田空港での事故など、お亡くなりになった方や日常を奪われた方がたくさんいらっしゃいます。心よりお悔やみやお見舞いを申し上げますとともに、平凡な日常があることのありがたさを、あらためて考えたいと思います。

さて、3学期は、1年で最も短い学期ですが、とても密度の濃い学期です。それだけに、自分でしっかり意識して、勉強や部活動、学校行事に取り組むことが大切です。

3年生は、いよいよ義務教育最後の学期です。その中に、入試という、人生で初めてと言っている、大きな試練が待っています。どうか、自分の力を出し切って、みんなの力を出し合って、三豊中学校の仲間とともに、その試練を乗り越えてください。そして、3月には、仲間とともに思い出に残る卒業式を迎えてください。

1・2年生も、1年間の仕上げの学期です。残りの時間で何ができるか、今以上に自分を高めるためには何をしなければならないか。自分に厳しく、そして具体的に考えて行動してください。また、1・2年生にとっての3学期は、来年度に向けての準備の学期でもあります。2年生は最上級生になるために、1年生は先輩になるために、今の自分に足りないものはないか。今のうちにしなければならないことは何か。一人一人が具体的に考えて、4月に備えて準備をしてください。そして、どの学年も、どのクラスも、この友だちと一緒に過ごせてよかったなあ、と思える締めくくりをしてくれることを期待しています。

最後に、皆さんにお願いがあります。毎年、お正月の新聞の特集欄には、様々な企業や団体のトップの方のインタビュー記事が載っています。今年のそれらを読んでみると、昨年まで以上に「地域」という言葉が目に入ってきました。私たちも、地域の中で生きています。地域の方に見守られながら、三豊中学校は成り立っています。では、地域のために自分には何ができるのか。そんなことを、新年のスタートにあたって、ぜひ考えてみてください。 (3学期始業式 式辞より)

## 保護者の皆さまへ

いよいよ、締めくくりの3学期が始まりました。3年生は、高校入試など進路に関わる大切な学期です。今一度、お子様の生活の様子をご覧いただき、自分が希望する進路の実現に向けたものになっているかどうか、親子で話し合われることをお願いします。1・2年生は、今の学級や学年の締めくくりとともに、4月からの準備もしなければなりません。そのために、何をしなければならないかをお子様と一緒に考えていただくと幸いです。短い3学期ですが、どの生徒にとっても有意義なものになりますよう、教職員一同、全力を尽くしますので、よろしくお願いいたします。

また、2学期末アンケートへのご協力、ありがとうございました。現在、担当が整理中ですので、後日、あらためてお知らせします。